

日本遺産認定記念 菊池川二千年の歴史

# 菊池一族の戦と信仰

BATTLE AND FAITH OF THE KIKUCHI CLAN

菊池川は熊本県の北部を流れる一級河川です。阿蘇外輪山の水源から有明海に注ぐ川で、流域では古くから広大な水田が整備され、肥沃な穀倉地帯となってきました。それによって築かれた莫大な富は、日本全国、ひいては大陸との交流につながっていきます。

平安時代になると、武士団・菊池一族が拠点を置きます。鎌倉時代の蒙古襲来では竹崎季長、南北朝時代の動乱では足利尊氏をはじめとした歴史上の有名人物と深く関わったことで知られ、中世の肥後国を知るうえで不可欠な存在です。

本展は、2017年に菊池川流域の稲作にまつわる歴史文化が日本遺産に認定されたことを記念し、地元自治体と連携して開催します。菊池川の歴史をたどりながら、そこに生きた人々の息吹を感じていただければ幸いです。



熊本県最古級の木造仏像

熊本県指定重要文化財《木造地藏菩薩立像》平安時代(9世紀) 山鹿市・康平寺蔵



紅葉の菊池渓谷

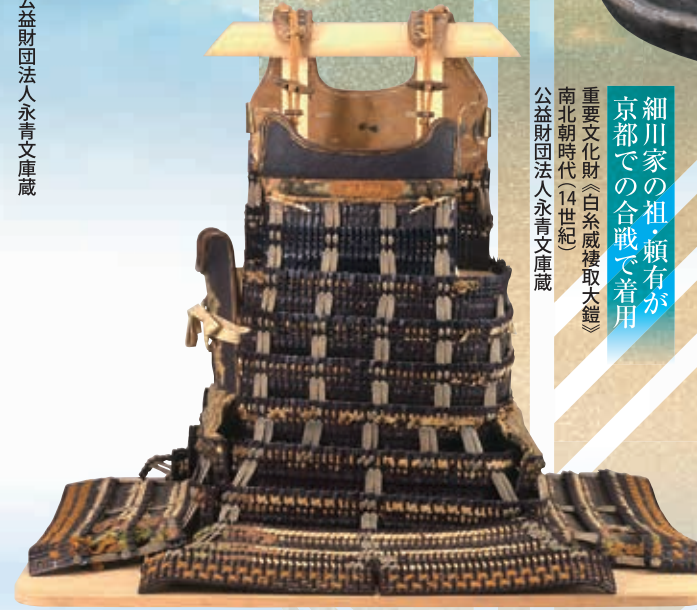
杉谷雪樵《菊池川水源図》明治時代(19世紀) 公益財団法人永青文庫蔵



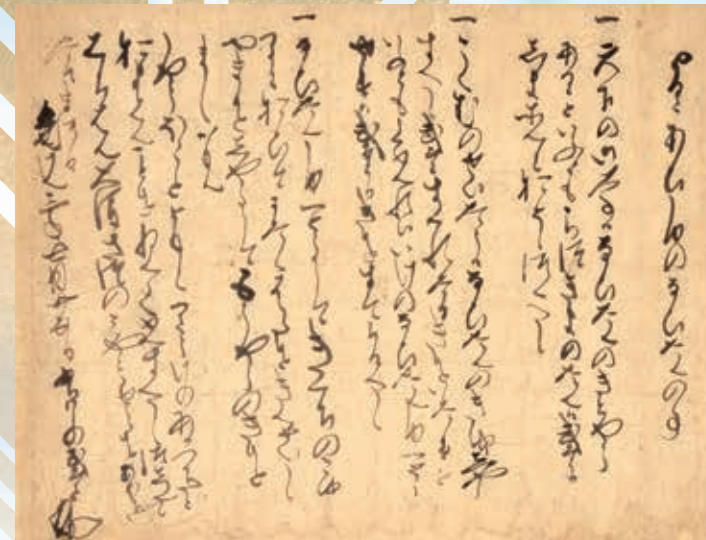
南北朝合一の困難期を乗り越えた菊池武朝発願の神像  
熊本県指定重要文化財《木造男神・女神坐像》応永10年(1403) 菊池市・北宮阿蘇神社蔵



建武政権を離反し、室町幕府をたてた足利尊氏  
重要文化財《木造足利尊氏坐像》南北朝時代(14世紀) 大分・安国寺蔵



細川家の祖・頼有が京都での合戦で着用  
重要文化財《白糸威裌取大鎧》南北朝時代(14世紀) 公益財団法人永青文庫蔵



菊池一族の家法を制定した日本最古の血判状  
重要文化財《菊池武重起請文》延元3年(1338) 菊池市・菊池神社蔵



肥後の国衆一揆における激戦地  
《辺春和仁(任寄陣取図)》桃山時代(16世紀) 毛利家文庫 山口県文書館蔵 (前期展示)



一遍の後継者・他阿の肖像彫刻  
《木造僧形倚像》南北朝時代(14世紀) 玉名市・願行寺蔵



竹崎季長、石塁に居並ぶ菊池勢を仰ぐ  
《蒙古襲来絵詞(大矢野家本)》下巻(部分) 江戸時代後期(18世紀) 個人蔵 熊本県立美術館寄託



菊池川(和水町付近)